

有明高専だより

第13号

有明工業高等専門学校
〒836 大牟田市東萩尾町150
Tel 09445 ③1011
印刷 第一印刷工業所

父兄の皆様へ

父兄懇談会の挨拶より

学校長 藤 一 郎

暑い中、公私御多忙中、御参集下さりまして感謝にたえません。七月豪雨による灾害を直接間接に被られた事と思います。心から御見舞い申し上げます。

前文部大臣

事務部長会議

の席上で、高

等教育機関の

中で最も社会

の役に立つて

いる」と挨拶

され、その役

のパートナー

の席上でも

「高専だけは

眞の教育をして

いる」とも

述べられまし

た。

しかし、原級者・退学者が多い
とか、実験実習の設備が不充分で
あるとか、教官定数が充分でない
とか、その他幾多の問題を抱えて
います。私共は、これらの問題点
の改善の為に極力努力しています。

業生は、日本産業界の各分野で、
第一線の中堅的技術者として活躍
しております。

高専は、中学校卒業者を受け入
れ、若年から五ヶ年の一貫教育に
よって工業技術者を育成する高等



教育機関でありまして、大学受験の為の垂められた教育とエネルギーの消耗、更には大学教養課程の一の消耗、更には大学教養課程の問題点極めて重大な教育問題を解消できる優れた制度であります。

しかし、全く新しい制度でありますので、発足後十年を経過した今

日、一般社会の高専に対する認識

は低く、未だ社会に定着したとは思えないようです。本校近

くおいでさえ、高専がよく知ら

れていないことを知り、学校にあ

る私共は高専の実態を社会に知つ

て頂くよう努力しますが、御父兄

からも高専とはこのような学校で

あるということを周囲の方々に知

らせて下さることをお願いします。

後援会費は、年額六〇〇円で

ありましたので、八〇〇円に増

額して頂き感謝致します。その使

途につきましては、從来以上に元

費を省き、効果ある使い方をしま

す。尚、学年一人当たりの年間国費

は三四方円になり、高専の学生

は恵まれているといえます。多額

の国民の税金の援助を受けており

社会有為の人材になつてもらわね

ばなりません。

この建物は、昨年八月着工、本

年二月竣工した図書館であります

て、「高専の図書館は如何にあるべきか」というテーマのもと開校

以来検討して来た結果出来あがつ

たもので、基本設計から工事の監

督まで本校で行つたものであります。ジーランを敷き詰めた図書

館は高専では珍らしく、又読書し易い雰囲気の為、学生の利用も多く、全国各高専の見学者からほめ頂き、我々も全国高専図書館中優れたものと信じています。なお

三階には三〇〇畳が増築可能で、

ここに来年度は電子計算機を導入すべく鋭意努力中であります。

就職につきましては、第一回の

卒業生以来苦労した事なく、む

しろ申込み会社に御断りするのに

苦労した状態であります。立派な

社会人であると共に工業技術者に

なれるよう家庭学校一体となつて

努力する所存であります。

在学しております学生は、御家

庭には、大切な子供であります。

学校も学生に対する愛情ある教育

訓練に心掛けております。立派な

社会人であると共に工業技術者に

なれるよう家庭学校一体となつて

努力する所存であります。

内定には至つておりません。今後

は卒業生えすれば一流会社に全員

が就職出来るとは限らない状勢で

あります。

高専を卒業し、更に勉学を続け

る学生の為、大学編入の制度はあ

りますが、編入者は極く少数であ

りました。大学と高専とは、本来

教育方法が異なっているので、高

専の教育を更に伸ばすため大学院

の創設を國立高専協会で長い間検

討し、関係各方面に強く働きかけ

てきました結果、四七年度に技術

科学大学院設置の為の調査費が認

められ、大学院の設立に一步近づ

きました。

校長の挨拶に引き続き、川野教

務主事より勉学につき、又、松島

学生主事より学生生活の具体的な

面について話がありました。

お忙しい中五十二名の出席者を

得まして、担任及びその他の教官

と懇談出来ましたことを深謝致し

ます。

(主室 中村)

剣道再び優勝

第9回 九州地区体育大会 1976年7月26・27日

佐世保高専で行なわれた大会で
剣道部は一年間に加えて再び優勝
柔道は惜しくも団体戦では優勝
大会に出場する。
バスケットは準優勝。
12頁の記事参照。

うだらうと思える。これらのことがわかった所で今度は他の人のものとしては、私自身のものとして私の意志で組み立てて行く。自分の意志で行つたが故に私の考え方、私自身の……という気持のものは何もないであろう。これが行われると、以後は完全に他と独立したところの私自身、本当の私があらわれて来る。英知が發揮出来るようになるだろうと思う。この本当の姿をつかみ、英知が発揮出来るようにならぬという事が言われるが、前者は矛盾の壁を越えるまでの私であり、後者の私は越してから私が食事をする。食物が胃の中に入れば空腹感は癒され元気が出て来仕事が出来る。しかし胃の中に入った食物が未だ何であるか判別出来る間は消化吸収は行なれない。消化吸収されてしまう事が出来、この状態ではまだ本当に我らのものにはなつておらず仕事をする源泉のものにはなつてはい。消化吸収されてしまつて摂った食物は分解されてしまつて食物の姿、形はなくなつ

うだらうと思える。これらのことがわかった所で今度は他の人のものとしては、私自身のものとして私の意志で組み立てて行く。自分の意志で行つたが故に私の考え方、私自身の……という気持のものは何もないであろう。これが行われると、以後は完全に他と独立したところの私自身、本当の私があらわれて来る。英知が發揮出来るようになるだろうと思う。この本当の姿をつかみ、英知が発揮出来るようにならぬという事が言われるが、前者は矛盾の壁を越えて見る。目という機関に映る姿は誰が見ても同じであろうが、我々はこの目に映った像から反選択をして一部分を取り入れ：識身のこなしはその人が内にもつているもの：心：の表情姿といつよい。この外面に表わされている姿を我々は自という感覺機関を通して見る。目という機関に映る姿は誰が見ても同じであろうが、我々はこの目に映った像から反選択をして一部分を取り入れ：識

してある。分解吸収されて摂った食物は我々の体を支えてくれるものになる。これと同じで私が知つてある事と同じで私が記憶しているもの、私が記憶しているものという具体的につかみ出せる間は本当に消化吸収される前の状態であるし、つかみ出せるといふ事ではない、一つの事柄を長く思考し続けて行くと矛盾した事を平氣で行く。しかしながら、私は別の型であつてはめるという事が出来るという氣持になる。しかし、私の中は私のもので済まない。自分が済まないもので済まない事も必要欠くべからざる事柄である。私が見た時、考

考の方を学んで来たが故に大きなりに問題が起つて来ている。それは何の泡の如く消え失せてしまう。我々は生き、成長している。この事柄を通じて見たものは外面に現われたもののみしか見えないはずである。目を通して見る人の表情、姿、これは目を通してである。この目を通して見たものは、外に現われた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。我々が笑みに包まれた人を見る。これは目を通して見るの笑みに気付かずに過していくのが現実である。この笑みに気付き、この笑みに身も心も包まれた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。

識の中に痕跡を残すことなく水面の泡の如く消え失せてしまう。我々はすでに気付いているもの、全員が現れていても、それが現れていた。しかし、そんな人に遭遇したという事柄の中で歪みとなつてゐるものである。しかし、いろいろな苦しみ、悩みの急に内に持つてゐる笑みに気付かずに過していくのが現実である。この笑みに気付き、この笑みに身も心も包まれた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。我々が笑みに包まれた人を見る。これは目を通して見るの笑みに気付かずに過していくのが現実である。この目を通して見たものは、外に現われた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。

我々は内に笑みを持って生活している。この笑みは声になるようなものではなく、これを表わす身にはあるかないかわからない位のものである。しかし、いろいろな苦しみ、悩みの急に内に持つてゐる笑みに気付かずに過していくのが現実である。この笑みに気付き、この笑みに身も心も包まれた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。

我々が笑みに包まれた人を見る。これは目を通して見るものである。目を通して見る人の表情、姿、これもまた表わされているものである。ものに気付き、それが私たちと一緒に見て見えたものは、その人が内にもつているもの：心：の表情姿といつよい。この外面に表わされている姿を我々は自という感覺機関を通して見る。目という機関に映る姿は誰が見ても同じであろうが、我々はこの目に映った像から反選択をして一部分を取り入れ：識

してある。分解吸収されて摂った食物は我々の体を支えてくれるものになる。これと同じで私が知つてある事と同じで私が記憶しているもの、私が記憶しているものといふ事柄を通じて見たものは、外に現われた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。

この笑みに気付かずに過していくのが現実である。この目を通して見たものは、外に現われた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。

識の中では、これまでの経験から得られてきた知識や経験、感覚など、多くの要素が組み合わさって、その結果として生まれる「知識」が、物事を理解するための重要な手段となる。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

悲知え越へ世界

生 安 中 村

認 識

我々は生まれて以来、今まで

金意識の中で歪みとなつてゐるの、又は現に思考しているもの、又は現に思ひ立てるもの、又は現に思ひ立てるものだけである。他の

ものが済まない。自分が済まない事柄である。しかし、人との交わり、道理を教えてもらい、考え方を学んで来たが故に大きくなつたり、人と同じであること

だけであつて、他の人の苦と惱と

の世界を見る。しかし、その世界では、その苦と惱はそのまま現れてゐる。しかし、その世界では、その苦と惱はそのまま現れてゐる。

世界を見ると苦も惱もない笑みの世界である。我々はこの苦と惱が少く、多くの事柄を知つてゐる。しかし、この苦と惱が少く、多くの事柄を知つてゐる。

世界を見ると苦も惱もない笑みの世界である。我々はこの苦と惱が少く、多くの事柄を知つてゐる。

世界を見ると苦も惱もない笑みの世界である。我々はこの苦と惱が少く、多くの事柄を知つてゐる。

「シヨツギング」な話題

甲木季資

四七・七豪雨のある一日、探し度い本があつて図書館に入り、自然科学の棚を物色中、「シヨツギング」な話題の本に迷いといつぎり著者はこの粒子に迷いといつぎり

シヨツギング

な話題

世界である。基準となる何ものも所有していないが故に何ら識別作用することなくあらゆるものを受け入れ事が出来ると同時に、

受け入れ事が出来ると同時に、この世界の壁を越えたが故に私の考へ、私自身の……という気持のものは何もないであろう。これが行われると、以後は完全に他と独立したところの私自身、本当の私があらわれて来る。英知が發揮出来るようになるだろうと思う。この本当の姿をつかみ、英知が発揮出来るようにならぬという事が言われるが、前者は矛盾の壁を越えるまでの私であり、後者の私は越してから私が食事をする。食物が胃の中に入れば空腹感は癒されて元気が出て来仕事が出来る。しかし胃の中に入った食物が未だ何であるか判別出来る間は消化吸収は行なれない。消化吸収されてしまう事が出来、この状態ではまだ本当に我らのものにはなつておらず仕事をする源泉のものにはなつてはい。消化吸収されてしまつて摂った食物は分解されてしまつて食物の姿、形はなくなつ

ている。分解吸収されて摂った食物は我々の体を支えてくれるものになる。これと同じで私が知つてある事と同じで私が記憶しているもの、私が記憶しているものといふ事柄を通じて見たものは、外に現われた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。

この笑みに気付かずに過していくのが現実である。この目を通して見たものは、外に現われた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

問題が起つて来ている。それは何の泡の如く消え失せてしまう。我々は生き、成長している。この事柄を通じて見たものは、外に現われた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。

この笑みに気付かずに過していくのが現実である。この目を通して見たものは、外に現われた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

識の中に痕跡を残すことなく水面の泡の如く消え失せてしまう。我々は生き、成長している。この事柄を通じて見たものは、外に現われた人を見ることがあるが、そんな人に出会うと全ての悩み、苦しみがなくなつたような気持になつて來るのは不思議なものである。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、経験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、絏験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、絏験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、絏験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、絏験、想像などを併用する必要がある。

知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、絏験、想像などを併用する必要がある。しかし、知識だけでは、物事を理解するためには、感覚、絏験、想像などを併用する必要がある。

第九回九州国立高専

体育大会報告



七月二十六・七日、佐世保高専が市内の各会場で、八種目にわたりて熱戦が展開された。台風の影響が心配されたが、まことに心配され、選手諸君の善戦ぶりは正に感動をあらたにするものであり、今後の向上に豊かな希望を抱けるものであつた。

△野球
大分 6-5 有明

△陸上
四百メートル
三位 瓜生陽一郎 (A5)
五千メートル
三位 荒牧秀樹 (E5)

△柔道
団体戦
佐世保 3-2 有明

△卓球
決勝戦
佐世保 3-1 大分

△バスケットボール
有明 65-107 久留米

△バドミントン
佐世保 3-0 有明

△剣道
決勝戦
有明 3-2 佐世保

△庭球
大分 3-0 有明

△バレーボール
都城 15-15 久留米

△拳銃
都城 15-15 久留米

△水泳
久留米 15-15 久留米

△弓道
久留米 15-15 久留米

△卓球
北九州 15-15 久留米

△バドミントン
北九州 15-15 久留米

△バスケットボール
北九州 15-15 久留米

△卓球
北九州 15-15 久留米

かなる希望を抱けるものであつた。更に全国大会に出場される選手諸君の活躍を期待するとともに、先輩諸氏の激励をお願いしたい。

地区大会の結果を報告し、日頃の御援助にお応えしたい。

一回戦で宿敵久留米に最初の三回戦で勝利を決め、優勝が目前に迫った感じに全員抱き合って喜び勝げました。二回戦の北九州には副将で勝ちを決め、優勝戦では佐世保に圧勝した。勝因は、と訊ねる人があつたら「それはたゆまざる練習によるものである」とお答え下さい。特に、キヤブテン米井をはじめ山口・宮本等、一日も練習を休むのを見なかつた。全くの热血児揃いの剣道部員である。優勝を決めたメンバーは次の通り。(森記)

ボクシングと聞いて、びっくりされた諸先輩方がいらっしゃると思いますが、会員皆で事故のない競技を深めるとともに、競争意識を燃やしております。

ボクシングと聞いて、びっくりされた諸先輩方がいらっしゃると思いますが、会員皆で事故のない競技を深めるとともに、競争意識を燃やしております。

ボクシングの良さは、実際に見てみないと分りません。夏の暑い日差しの中で、トレーニングシャツを2枚重ね、その上にヤッケやセータを着て減量を行いますと、ボディラインがよくなるばかりでなく、強い精神力と体力がつきます。

人前で赤面するという人や、太つてやせたいなあと思っている人は

きつねにだまされたと思って、世話を機械棟の内庭に来て下さい。世話を

きな人が多いんです。
ボクシング同好会の夢として、部への昇格、対外試合の許可、ジムの建設があります。皆さんのが幅広い協力をお願いします。

E5 松藤

水泳同好会大健闘

総合で第4位

E5 松藤